

平成 29 年 1 月 19 日

十文字高等学校サッカー一部が高野区長を表敬訪問

～第 25 回全日本高等学校女子サッカー選手権大会での初優勝を報告～



本日、午後 3 時より、十文字高等学校サッカー一部(北大塚 1-10-33)の選手 2 名と、石山隆之サッカー一部監督らが豊島区庁舎(南池袋 2-45-1)を訪れ、高野之夫豊島区長に第 25 回全日本高等学校女子サッカー選手権大会での初優勝を報告した。昨年 4 月に十文字学園女子大学副学長に就任した佐々木則夫氏も来庁した。

十文字高等学校サッカー一部は、平成 8 年に部員 9 名の同好会として発足。平成 17 年に全日本高等学校女子サッカー選手権大会に初出場し、これまでに計 9 回の出場を果たしてきた。平成 29 年 1 月 8 日に、神戸市のノエビアスタジアム神戸にて行われた同大会の決勝戦では、後半 61 分に主将の村上真帆選手が左足のロングシュートで先制。大商学園(大阪)を 1-0 で破り、創部 21 年目にして悲願の初優勝を飾った。

本日は、次期主将を務める蔵田あかり選手(2 年生・MF)、次期副主将の橋本真優選手(2 年生・DF)と関係者らが区役所を訪れた。決勝戦に出場した蔵田あかり選手は、「試合が終わった瞬間は優勝したという実感がなかったのですが、表彰式の時に実感が湧いてきました。ピッチの中の選手だけでは優勝できなかったのも、支えてくれた先生や家族への感謝の気持ちでいっぱいです」と喜びを語った。佐々木則夫氏も駆けつけ、「選手たちには徐々に感動させてもらいました。今後も応援していただければと思います」と選手を労った。

高野之夫豊島区長は、「全国制覇おめでとうございます。豊島区にとっても、ビッグニュースで大変嬉しく思っています。これからも文武両道で頑張ってください」と語った。

【日時】

平成 29 年 1 月 19 日(木) 午後 3 時から 3 時半まで

【場所】

豊島区役所 8 階 807 会議室(南池袋 2-45-1)

【問い合わせ】

学習・スポーツ課